

農地集積指導センター開所

平成 10 年 4 月 1 日 宮城県土地改良事業団体連合会内



開所式におけるテープカットの様相

写真左から 宮城県農業会議 大内会長
宮城県農政部 菅原部長
宮城県土地連 佐々木副会長



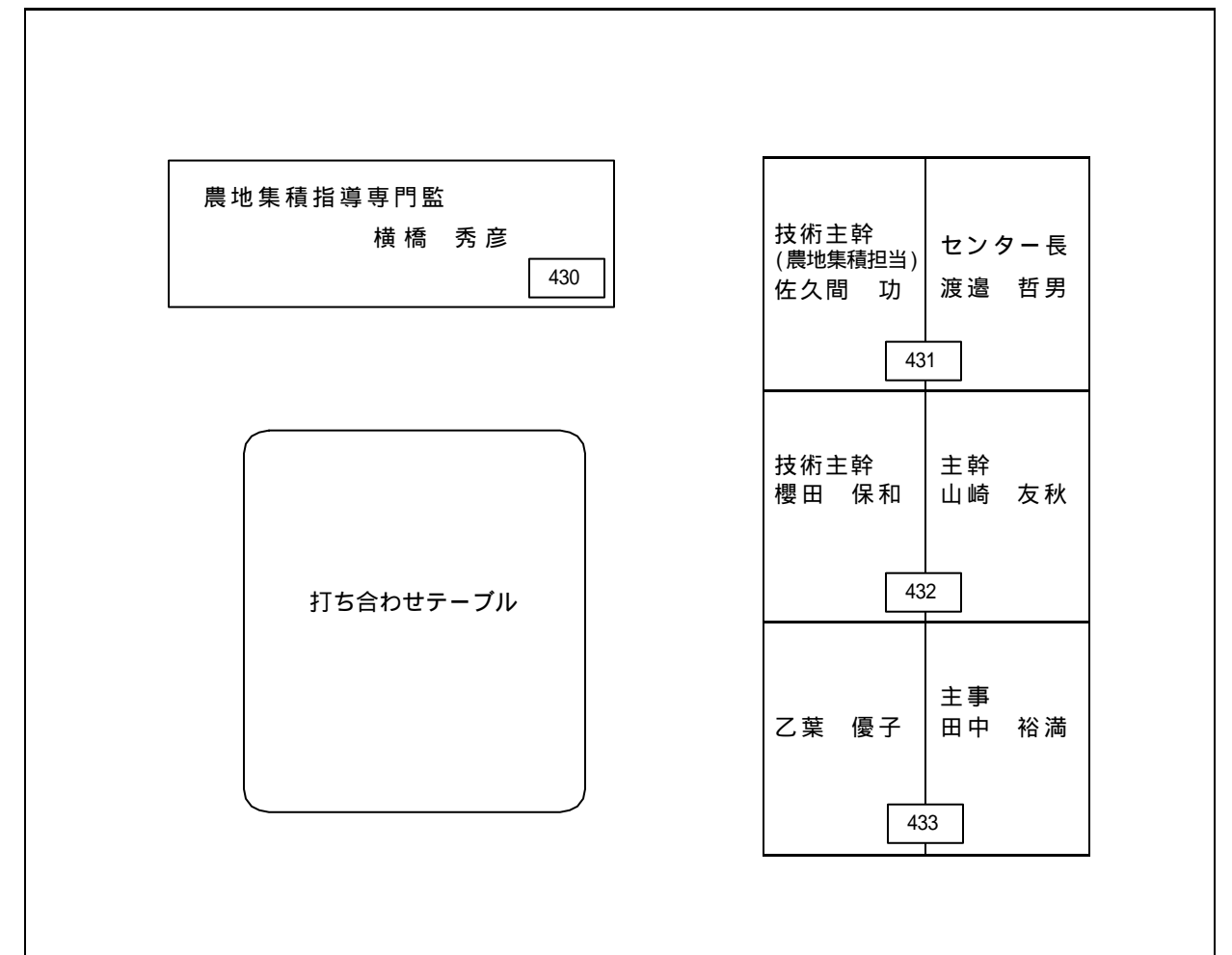
センターの執務状況（4階）

農地集積指導センターの役割

ほ場整備事業を契機として生産性の高い経営体の育成を図るため、認定農業者等意欲のある担い手農家へ農地の利用集積を促進する必要があります。

このため、農業会議、農業公社等との連携を図りながら農地利用集積の活動支援を行います。

農地集積指導センター職員配置図



一口メモ

地域農業の構想に向けて農家の役割分担や農地の集積を進めるため、地域の合意形成が最も必要であります。

農家による話し合いを基本として、関係する各種機関の協力を得ながら頑張りましょう。